

第6回 助成財団「深掘り」セミナーのご案内

2017年10月25日

主催：公益財団法人 助成財団センター [JFC]

協力：公益財団法人 旭硝子財団

持続可能な社会構築に貢献する旭硝子財団 —「ブループラネット賞」と多分野への助成の取り組み—

日時：2017年12月14日（木） 14:00～17:00（17:30より交流会）

会場：テレコム先端技術研究支援センター（SCAT）2F 会議室

東京都新宿区富久町16-5 新宿高砂ビル

話し手：公益財団法人 旭硝子財団 専務理事 安達 邦彦 氏

助成財団「深掘り」セミナーは、JFCが昨年度より企画・運営しています。

本セミナーは、個々の助成財団の活動を深く掘り下げる（じっくり聴いて、しっかり考える）ことにより、参加者各々が、これからの助成財団等の組織及び助成事業のあり方を考え、実践していくための一助となることを目的に、年3回程度の開催を予定しています。

第6回目となる今回は<旭硝子財団>の活動をとりあげ、4つのタイプの研究助成と25年を経過した「ブループラネット賞」など、ワールドワイドな取り組み（事業）の経緯とこれからの展望等について、安達氏に忌憚なくお話しいただきます。助成団体関係者はもとより、持続可能な社会の実現に向けた研究や活動に取りくんでいる研究者やNPOの方々など、関心おありの多くの関係者にとっても大いに参考になるお話しと確信します。ぜひご参加ください。

☆☆

旭硝子財団は、旭硝子株式会社の創業25周年を記念して、その翌年の1933年に「旭化学工業奨励会」として設立されました。その後1990年には、新しい時代の要請に応える財団を目指して事業内容を全面的に見直し、助成対象分野の拡大と顕彰事業の新設を行うとともに、財団の名称を「旭硝子財団」に改め、今日に至るまで国内外に向けた幅広い活動を展開しています。

具体的には、次世代社会の基盤を構築するような自然科学の独創的な研究および社会の重要課題の解決に指針を与えるような人文・社会科学の研究への助成、そして、地球環境問題の解決に大きく貢献した個人や団体に対する顕彰（「ブループラネット賞」）などを通じて、人類が真の豊かさを享受できる社会および文明の創造に寄与することを目的としています。

このような同財団の力強い歩みと経験から、これからの助成財団と助成事業のあり方についての示唆を得る機会にしたいと思っております。

持続可能な社会構築に貢献する旭硝子財団—「ブループラネット賞」と多分野への助成の取り組み—

- ◆日時：2017年12月14日(木) 14:00～17:00 (17:30より交流会)
- ◆会場：テレコム先端技術研究支援センター (SCAT) 2F 会議室
- ◆話し手：公益財団法人 旭硝子財団 専務理事 安達 邦彦 氏

【当日の内容 (予定)】

- 14:00-14:10 開会挨拶
- 14:10-15:40 安達氏からのお話し
- 15:40-16:00 - <休憩> -
- 16:00-16:50 ~質疑応答&意見交換~
- 16:50-17:00 閉会挨拶
- 17:30~ - <交流会> - (希望者のみ)

【参加申し込み】

☆申込方法：下段の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはメールにてご返送ください。

☆申込締切：12月7日(木) 定員：25名 (先着順)

☆セミナー参加費：会員 5,000 円/人、非会員 7,000 円/人

☆交流会参加費 (希望者のみ)：会員・非会員とも 3,000 円/人

⇒ 12月11日(月)までに、下記口座へお振込みください。

(交流会参加の方は、会費¥3,000も含めた合計金額をお振込みください。)

三井住友銀行 新宿西口支店 (普) 5541320 口座名・公益財団法人 助成財団センター

☆キャンセルについて：開催3日前までの場合は振込手数料を除いた入金金額を払い戻しいたしますが、それ以降(2日前から)は払い戻しいたしませんので、予めご了承ください。

【第6回助成財団深掘りセミナー 参加申込書】

(送信先 FAX 番号 : 03-3350-1858 / E-mail : pref@jfc.or.jp)

- ◇ 財団/団体名 _____
- ◇ 参加者氏名 _____ 役職名 _____
- ◇ 交流会 (どちらかを○で囲む) 参加する ・ 参加しない
- ◇ TEL _____ FAX _____ Email _____

※ お申し込みいただき次第、折り返し<参加票>をお送りします (不着の場合はご連絡ください)。

※ 参加者複数の場合は、本紙をコピーして1枚ずつご記入のうえ、お送りください。